

平成25年度岩手県立病院等事業会計当初予算の状況

1 予算の内訳

(単位:千円)

区 分		平成25年度 当初予算額	平成24年度 当初予算額	比 較
収益的 収支	収 益	100,175,584	96,079,817	4,095,767
	費 用	98,715,288	95,991,626	2,723,662
	差引損益	1,460,296	88,191	1,372,105
資本的 収支	収 入	13,009,259	12,618,649	390,610
	支 出	19,381,999	19,988,267	△ 606,268
	建設改良費	7,632,078	5,212,126	2,419,952
	企業債償還金	10,858,621	12,531,610	△ 1,672,989
	投資	361,200	331,200	30,000
	開発費	530,100	713,331	△ 183,231
	退職給与金		1,200,000	△ 1,200,000
差 引 (内部留保資金充当)	6,372,740	7,369,618	△ 996,878	

2 収益的収支予算の主なもの

(1) 医業収益

収益については、医療連携の推進や医師不足の影響による患者数の減少があるものの、診療内容の充実による単価の増加等を見込んでいます。

- ① 入院収益 57,402百万円(前年度比 2,586百万円) 入院患者数 1,365千人(前年度比 △32千人)
 ② 外来収益 23,087百万円(前年度比 653百万円) 外来患者数 2,019千人(前年度比 △67千人)

(2) 医業費用

費用については、看護師等の増員や退職給与金の全額費用化等に伴う給与費の増加や、高度医療の提供に伴う高額材料費の増加等を見込んでいます。

- ① 給与費 52,451百万円(前年度比 1,732百万円)
 ② 材料費 22,560百万円(前年度比 421百万円)

3 資本的収支予算の主なもの

(1) 建設改良費

東日本大震災津波により被災した病院の整備を進めるため、基本実施設計料や工事費等を計上するとともに、医療の高度化等に対応するため、医療器械等の購入費を計上しており、その主なものは次のとおりです。

- ① 高田病院新築工事 518百万円
 ② 大槌病院新築工事 476百万円
 ③ 山田病院新築工事 476百万円
 ④ 大東病院増改築工事 761百万円
 ⑤ 非常用発電設備整備 918百万円
 ⑥ 循環器用X線透視診断装置等医療器械購入費 2,858百万円

(2) 投資

計画的な医師養成を目的とする奨学金制度は、平成22年度からの制度拡充を踏まえて、医療局医師奨学資金貸付制度として、361百万円を計上しています。

(3) 開発費

医療の情報化を推進するため、電子カルテシステム等の情報処理システムの導入経費として、530百万円を計上しています。